

目 次

・ 総括研究年度終了報告 化学物質の安全性と発がん性リスク評価のための短・中期バイオアッセイ系の開発に関する研究 (吉見 直己)	1- 12
・ 分担研究年度終了報告	
1 . 大腸を標的とする中・短期発がんモデルの開発	13-17 (吉見 直己)
2 . 前立腺を標的とする中・短期発癌モデルの開発	19-20 (高橋 智)
3 . 胃を標的とする中・短期発がんモデルの開発	21-22 (塚本 徹哉)
4 . 大腸前癌病変を構成する細胞の起源に関する研究	23-24 (久野 壽也)
5 . 遺伝毒性と発がん性を包括的に評価できる中期肝発がんリスク評価系の開発	25-34 (魏 民)
6 . 肺を標的とする中・短期発癌モデルの開発	35-48 (横平 政直)
7 . 膀胱を標的とする遺伝毒性発がん物質検出系の開発	49-51 (小川 久美子)
8 . 網羅的なDNA付加体解析法を用いた化学物質のDNA損傷性評価	53-58 (戸塚 ゆ加里)
9 . ヒストン修飾を指標としたin vitro発がんリスク評価系の開発	59-64 (伊吹 裕子)
・ 研究成果の刊行に関する一覧表	65-67
・ 研究班員名簿	69